

おだがいさま

odagaisama

第57号
平成27年
4月1日発行



元気を願う
「ケロちゃんタオル」



「由良のカエルよりめんこいごど」
「めんこご仕上げでくれのう～」



「ケロちゃんタオル」と
最近人気の「ぶたさんタオル」

「ちょっとしたボランティア」で地域に元気を届けたい♡

毎週水曜日、年齢性別国籍を問わず、「わいわい、がやがや」いろんな人が集まってくるのは鶴岡市ボランティアセンターの「ちょボラ場」。ちょっとしたボランティアができる場所として10年以上も開かれています。

最近のちょボラ場の人気は「ケロちゃんタオル」づくり。東日本大震災の支援ツールとして山形市で始まり瞬く間に県内に広がったカエルのアップリケつきタオルなのですが、ちょボラ場はこれを地域の一人暮らし高齢者の見守りや高齢者サロンに持ち込んで、地域を元気にする活動に取り組んでいるのです。

2月20日には、由良コミュニティセンターで開かれた「ゆらふれあいサロン」にちょボラ場のメンバーが手芸指導ボランティアとして参加しました。

「めんこいの～」「孫さ持って行ぎでの」と、出来上がった作品に頼ずりする人、ひと針ひと針を丁寧に縫い上げる人など、「元気でいてケロ」「元気になってカエル」という、このタオルの願いどおりに、この日のサロンには元気が満ちあふれたのでした。

あなたも「ちょボラ場」、いかがですか？

羽黒地域～羽黒第四地区自治振興会～

新しい出発

団結力と機動力が大きな強み!!

市内の地域福祉活動を中心に紹介するこのシリーズ。第4回目は、羽黒地域羽黒第四地区自治振興会の鈴木耕一事務局長にお話をうかがいました。

羽黒地域は、山岳信仰の地羽黒山、庄内藩の武士たちが開拓した松ヶ岡開墾場など独自の文化や歴史を築いてきました。また豊かな自然に恵まれた、おいしい農産物も魅力の一つです。七十一の集落は小学校区ごとに四つの地区に分かれ、それぞれの地区に特色があります。人口は八、八一四人。高齢化率は二十九・九%と高齢化が進んでいます。(平成二十六年四月一日現在)

羽黒第四地区は中山間地に位置し、六つの集落(今野、向山、桜ヶ丘、上野新田、三軒屋、東山)が点在しており、冬期間は積雪量が多い地域です。

「皆が喜び合える」
地域づくりを目指して



第四地区自治振興会
鈴木 耕一
事務局長より

平成二十七年四月から、地区公民館が地域活動センターへ移行し、生涯学習を中心とした活動に福祉防災部門が加わり、より幅広い事業が展開されることとなります。

羽黒第四地区では、地域の特色を生かした様々な福祉活動に取り組んできました。

◆小学校と協力して

小学校の協力を得て行う、高齢者を対象とした児童とのふれあい交流会です。子どもたちの歌や踊りの発表、昔の遊びを通してふれあいます。

◆福祉センターと協力して

福祉センターの協力で行う会食交流会で、一人暮らしや外出の機会の少ない高齢者を対象に、昼食を食べながら、地域の芸能サークルの発表を楽しみ、健康講座を聞き、親睦を深めています。

◆公民館事業の拡充として

交通手段がない高齢者にも事業に参加してほしいという気持ちから、こち

らから出向いて交流を図る事業にも取り組んでいます。十五年以上公民館で開催している少年教室親子クッキング&お年寄りへプレゼントは、参加した親子が地域の高齢者のお宅を訪問し、打ちたてのそばをプレゼントする交流活動です。親子が心をこめて打ったそばには、子どもたちからの手紙が添えられ、受け取った方々からは「毎年楽しみにしている」と喜びの声が多く寄せられており、何よりのプレゼントとなっています。

◆普段の暮らしを幸せに

今後は、このような福祉活動を一層充実し、「普段の暮らしを幸せに」が感じられる、皆が喜び合える地域づくりを目指した活動を実践したいと思えます。



▲「〇〇さんとこの子、おっきくなったのー」
皆さん顔見知りの関係で、交流会は終始和やかな雰囲気です

これからの羽黒第四地区

平成二十八年には、羽黒第四地区の羽黒第四小学校と羽黒第三小学校が統合することが決まりました。今後も地域の子ども達が、地域との絆を深めるための取り組みを続けていけるよう、新しい小学校とどのように連携・協力していくのがポイントとなります。

また、高齢化の進行や一人暮らし高齢者の増加等の課題もあり、顔の見える関係のなかでも、新たな支えあいのしくみづくりが求められています。

団結力と機動力を

活かした地域づくり

日頃から集落住民のつながりが強く、近隣で目を配り、気になる世帯への声かけや除雪等の支援が行われています。

大きな転換点を迎えている羽黒第四地区ですが、従来からのつながりの強さを強みに、団結力と機動力を活かした地域づくりを目指しています。



平成26年度共同募金(赤い羽根・歳末たすけあい)

ご協力ありがとうございました!

鶴岡市内の募金総額 21,192,624円

●募金の内訳

募金区分	配分額(円)
戸別募金	17,326,540
街頭募金	319,212
法人募金	1,155,855
学校募金	758,369
職域募金	1,138,522
その他の募金	494,126



民生委員・児童委員協力による街頭募金

●募金の使い道

◆赤い羽根募金A配分 7,823,000円(平成27年度配分)

県内の福祉団体、施設、NPO 法人等の地域福祉活動、車輛購入、施設整備事業等へ配分。

※山形県共同募金会の配分委員会で配分先を決定。

◆赤い羽根募金B配分 8,535,624円(平成27年度配分)

鶴岡市社協が実施する地域福祉事業へ配分。地域福祉の推進のため次のような活動に使われます。

- ボランティア活動推進事業 …… 2,257,624円 (災害VC設置マニュアル作成、ボランティアフォローアップ事業、ボランティア養成事業、ボランティア交流事業、福祉学習推進事業)
- ボランティア体験事業 …… 150,000円 (サマーチャレンジ)
- おだがいさまのまちづくり事業 … 2,903,000円 (おだがいさまネット活動推進事業、地域支え合いプラン策定事業、地域福祉担い手発掘・養成事業、人にやさしいまちづくり事業、福祉活動支援事業、仲間づくり交流事業)
- 大震災等支援事業 …… 687,000円 (被災地支援活動、避難者支援活動)
- 地域福祉・支部運営事業 …… 1,038,000円 (福祉のつどい実施、地域福祉委員会実施、福祉センター版広報発行事業、鶴亀番付発行事業)
- おだがいさま広報発行事業 …… 1,500,000円

◆歳末たすけあい募金配分 4,834,000円(平成26年度配分)

安心して新たな年を迎えられるように要支援世帯等へ配分しております。

- 経済的に支援を必要とする世帯へ(626世帯) …… 4,490,000円
- 児童養護施設の入所児童・生徒へ …… 204,000円
- 共同募金運動事務経費へ(募金額3%以内) …… 140,000円



平成27年度「ふれあい福祉相談」のご案内

●常設相談

失業や病気などにより、一時的に生活の維持が困難となった世帯に対する貸付相談や判断能力に不安がある方への日常的な金銭管理(福祉サービス利用援助事業)等の相談に、職員が応じています。

日時：月～金曜日(祝日を除く)午前8時30分～午後5時15分
場所：各福祉センター

●巡回弁護士相談(無料・要予約)

毎月1回、各センター持ち回りで開催しています。予約は開催日の1ヶ月前から受付となります。

- 4月15日(水) 10:00～15:00 鶴岡福祉センター
- 5月20日(水) 10:00～15:00 羽黒福祉センター
- 6月17日(水) 10:00～15:00 鶴岡福祉センター
- 7月15日(水) 10:00～15:00 藤島福祉センター
- 7月29日(水) 10:00～15:00 朝日福祉センター
- 8月19日(水) 10:00～15:00 鶴岡福祉センター
- 9月16日(水) 10:00～15:00 温海福祉センター
- 10月7日(水) 10:00～15:00 鶴岡福祉センター
- 10月21日(水) 10:00～15:00 櫛引福祉センター
- 11月18日(水) 10:00～15:00 鶴岡福祉センター
- 12月16日(水) 10:00～15:00 鶴岡福祉センター
- 1月20日(水) 10:00～15:00 鶴岡福祉センター
- 2月17日(水) 10:00～15:00 鶴岡福祉センター
- 3月16日(水) 10:00～15:00 鶴岡福祉センター

※相談は予約制となります。各日程の1ヶ月より予約可能です。
※日時・会場変更の場合は別途広報「つるおか」でお知らせます。
※相談時間は御一人30分、料金は無料です。

**鶴岡福祉バス抽選会
事前申請受付**

(平成27年7月～平成28年3月分)

鶴岡福祉バス抽選会のための事前申請を次の日程で受け付けます。
(申請書は同所にございます)

***対象期間**

期間ごと2回に分けて抽選を行い、1団体1回の予約ができます。

- ①平成27年7月～10月
- ②平成27年11月～平成28年3月

※11～3月の冬期間は土日運休、運行区域は庄内地域になります。

※申請書の備考欄に希望月を記入してください。

***利用対象**

旧鶴岡市域に住所を有する個人または団体

***申請期間**

平成27年5月7日(木)～5月18日(月)

***抽選日**

平成27年5月22日(金)

***申込み・問合せ**

鶴岡市社会福祉協議会総務課 TEL24-0053

ご寄付ありがとうございました

みなさまのご厚志に心より御礼申し上げます。
(平成26年12月26日から～平成27年3月6日までのご寄付を掲載しています)

★一般社会福祉事業へ

◎鶴岡福祉センターへ

・鶴岡市中央公民館女性センター登録サークル連絡協議会様
20,000円

◎羽黒福祉センターへ

・三山大愛教会 神林 千祥様 300,000円
・図書ボランティア羽黒出羽路会様
ばばちゃんの庄内弁ばやきカルタ3セット

◎櫛引福祉センターへ

・上野 重和様 20,000円

◎温海福祉センターへ

・掲載(匿名) 60,000円
・㈱ケアポリス温海「しゃりん」様 30,000円
・板垣 ヲモヨ 様 50,000円
・三浦 弘 様 100,000円
・掲載(匿名) 10,000円

★鶴岡市ボランティアセンターへ

・京田鶴亀老人クラブ様 フェイスタオル88枚

★東日本大震災の避難者支援事業へ

・山形県立鶴岡南高等学校山添校様 5,098円
・遠藤 千代子様 手づくりアクリルタワシ100個
・えがおコンサート実行委員会様 15,000円

★地域福祉センターなえづへ

・鶴岡市朝陽第二小学校様 車イス1台

★老人デイサービスセンターふれあいへ

・隊長ソウルバンド様
空間除菌ブロッカー50個

★高齢者福祉センターおおやまへ

・掲載(匿名) 100,000円

★老人デイサービスセンターおおやまへ

・掲載(匿名) 100,000円
・工藤 七三郎様 門松一対

★とよら老人デイサービスセンターへ

・三瀬婦人会様 フェイスタオル42枚

★はちもりへ

・佐藤 幸子様 介護用品各種
(吸引器1台、ポータブルトイレ1台、オムツ8袋)

★鶴岡市ゆうあいプラザかたぐるまへ

・掲載(匿名)
機織り機1台(CLOVER手織り機)

★もみじが丘へ

・鼠ヶ関婦人会様 10,000円

★鶴岡西部児童館へ

・三浦 丈様 幼児イス2脚
・藤科 裕子様 電子ピアノ1台

★くしびき南部保育園へ

・西荒屋若松会様 雑巾25枚

おだがいさま

第57号
平成27年4月1日発行
発行部数 49,300部



編集・発行

社会福祉法人 鶴岡市社会福祉協議会
鶴岡市泉町5番30号(にこ♥ふる2階)

TEL 0235-24-0053 FAX 0235-23-9110

ホームページ <http://www.shk01.jp/>

鶴岡福祉センター TEL 24-0053

藤島福祉センター TEL 64-3100

羽黒福祉センター TEL 62-4534

櫛引福祉センター TEL 57-5300

朝日福祉センター TEL 53-2795

温海福祉センター TEL 43-2114

この広報誌は、赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しています。